

教科名	科目名	単位数	年・組
地理歴史・公民	世界史応用	4	3年10組

使用教科書	副教材
詳説 世界史B 改訂版 (山川出版社)	第一学習社 最新世界史図表 新版三訂 山川出版社 センター形式 世界史問題集 山川出版社 世界史B用語集 山川出版社 一問一答世界史

1. 学習の目標

古代から近現代までの世界の歴史の大きな枠組みと流れを、わが国の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性と現代世界の特徴を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に貢献できる日本人としての自覚と資質を養う。

2. 評価内容

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
世界の様々な地域の文化や習慣を理解し、世界における日本人の地位に相応しい国際感覚を学ぶ。	各国の歴史が、世界の様々な地域に影響を与え、遠く、アジア・日本とも繋がっていることを多角的に考察する。	図版や地図を通して各地の世界遺産や、失われた過去の遺産を学び、今日の社会に残る文化の起源を実際の資料から理解する。	世界の歴史を理解する上で必要な知識を身につけ、その関連性を理解する。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	問題演習ー通史 古代オリエント 古代ギリシア 古代ローマ	学習内容の復習により、重要用語や年代の確認ができるようにさせる。問題集を使用して、基本的な用語や事件名が理解できているかを確認する。センター試験などを想定した正誤形式問題に慣れるようにする。	授業態度・課題・定期試験等を総合的に評価
	5	イラン世界 インド世界 古代中国～明清 イスラーム世界		
	6	東南アジア 古アメリカ		
	7	中世ヨーロッパ		
2	9	近世ヨーロッパ 近代ヨーロッパ	各大学の過去問題を実際に利用して、大学の問題傾向に慣れるようにする。 論述形式の問題への対応のため、論理的な思考を涵養する。	授業態度・課題・定期試験等を総合的に評価
	10	近代アジア・アフリカ 帝国主義～第二次大戦		
	11	テーマ史演習 過去問研究		
	12			

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。